

# 県内4人届け出

# 参院選が公示



金城竜郎氏



糸数慶子氏



安里政晃氏



新島メリー氏

第23回参院選が4日公示された。午前10時現在、沖縄選挙区(改選数1)には、幸福実現党新人で団体職員の新島メリー氏(67)、自民党新人で社会福祉法人理事長の安里政晃氏(45)が公明推薦、現職で3選を目指す社大党委員長の糸数慶子氏(65)と生活、共産、社民、みどりの風推薦の4人(届け出順)が立候補を届け出た。安里、糸数両氏による事実上の一騎打ちの構図で、21日の投開票に向けて17日間の本格的な選挙戦に突入した。

沖縄選挙区では憲法改正の是非や安倍政権の経済政策「アベノミクス」の評価などに加え、米軍普天間飛行場移設問題や日台・日中漁業協定に対する対応、自衛隊の与那国島配備なども争点となる。来春に予定される消費税の増税や福祉、子育て支援の充実などにも有権者の関心が高い。

糸数、安里両候補の陣営は既に激しい前哨戦を展開し、県内各地での選挙態勢の構築を進めてきた。公開討論会などでも既に論戦を繰り広げている。

今回の参院選は昨年末の安倍政権発足から初の本格的な国政選挙となる。現在の衆参両院はそれぞれで多数派が異なる「ねじれ国会」の状態にあり、与党は過半数の獲得でねじれの解消を目指す。野党は参院の主導権維持を狙う。

## 沖縄選挙区 立候補者名簿

(届け出順、午前10時現在)

金城竜郎 (49) = 幸福・新

新島メリー (67) = 無所属・新

安里政晃 (45) = 自民・新、公明推薦

糸数慶子 (65)  
= 社大・現2、生活、共産、社民、みどり推薦